

2022年12月26日

各位

会社名 明治機械株式会社
代表者名 取締役社長 日根 年治
(コード番号 6334 東証スタンダード)
問合せ先 管理部長 高工 弘
TEL 03 - 5295 - 3511

Abalance株式会社の第三者割当増資引受に関するお知らせ

当社は、今般、Abalance株式会社(以下、「Abalance」といいます。)が実施する第三者割当による新株式発行(以下、「第三者割当」といいます。)について、下記のとおり引受けることを決定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、本日付公表のAbalanceの開示資料「第三者割当の方法による新株式の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本件は東京証券取引所の適時開示基準に該当しないため、任意で開示するものです。

記

1. 第三者割当引受の理由

当社は、2022年2月21日開示の「Abalance株式会社による当社株券に対する公開買付けに関する意見表明及び同社との資本業務提携契約締結に関するお知らせ」および2022年11月14日開示の「Abalanceグループ企業との業務提携契約締結に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、2022年2月21日にAbalanceと資本業務提携契約、更には本年11月14日にはAbalanceの連結対象子会社であるWWB株式会社および日本光触媒センター株式会社と3社間業務提携契約を各々締結いたしました。

当該契約の目的は以下のとおりです。

【Abalanceとの資本業務提携契約】

2社が保有する経営資源を相互に有効活用することで事業規模の拡大及び業務効率の向上を図り、両社の企業価値の最大化を図ること

【3社間業務提携契約】

3社の相互発展のために、3社それぞれが有するソリューション・製品・サービス等に関して、3社が協力して事業シナジーを醸成し、推進すること

当社は上記2つの契約に基づき、Abalanceグループとの連携強化、シナジー効果の発現・極大化を進めてきており、事業戦略、マーケティング手法等に関する意見交換や協働セールス等を継続的に行い、具体的なシナジー効果・成果が発現し始めております。

当社とAbalanceは、今後も協働・連携の強化によりシナジー効果を加速・増大させることが両社の中長期的な企業価値向上につながるものと共通の認識を共有しております。

このような環境下において、Abalanceは今後の成長にかかる資金需要に対応するため、第三者割当を実施することといたしました。

当社としては、当社単独では対応・推進が困難な各種プロジェクトについて、Abalance グループと一体となり取り組んでいくためには、2社の中長期的なパートナー関係の強化・発展に向けた株式の相互保有が必要と判断し、Abalance が実施する第三者割当の一部を引き受けることといたしました。

2. 当社が引受ける第三者割当の概要

引受株式の種類及び数	Abalance 普通株式 136,200 株(議決権割合 0.79%)
引受株式の払込金額	1株につき 2,202 円
払込金額の総額	299,912,400 円
払込期日	2023 年 1 月 12 日

3. 業績への影響

本件が当社の当期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上